

製品名: フィブロネクチン (1E2) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03865**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 272 kDa; Observed MW: 285 kDa

抗原情報

遺伝子名	FN1
別名	FN1; FN; Fibronectin; FN; Cold-insoluble globulin; CIG
遺伝子 ID	2335
SwissProt ID	P02751
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。AA 範囲: 2400-2477

背景

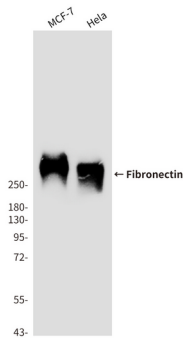
FN1 フィブロネクチンは、細胞表面やコラーゲン、フィブリン、ヘパリン、DNA、アクチンなどの様々な化合物に結合します。フィブロネクチンは、細胞接着、細胞運動、オプソニン作用、創傷治癒、細胞形状維持に関与しています。多くの場合、選択的スプライ

シングを受けたバリエーションのヘテロ二量体または多量体であり、カルボキシル末端付近の2つのジスルフィド結合によって連結されています。ホモ二量体もまれに存在します。

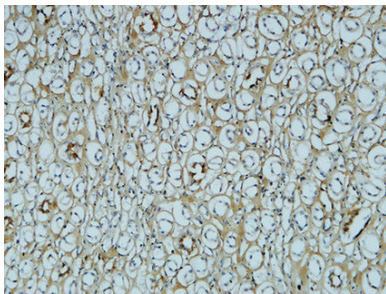
研究分野

心血管系

画像データ



フィブロネクチン抗体を使用した、MCF-7 および HeLa 溶解物中のフィブロネクチン (1E2) のウエスタンブロット分析。



フィブロネクチン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。